

ニューレジリエンスフォーラム

役員、賛同者、関係者 各位

皆様には、日頃より本会の活動に格別のご理解とご指導を賜り、心より感謝申し上げます。

令和6年は、波乱の年明けとなりました。

1月1日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

また、被災された多数の皆様にご心よりのお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を祈念いたします。

◆◆能登半島地震 災害でも医療と介護はとめない！◆◆

ーニューレジリエンスフォーラム発起人の神野正博（かんの まさひろ）恵寿総合病院理事長がクラウドファンディングご協力を呼びかけています

石川県七尾市を中心に地震被害が大きかった穴水町まで約30の施設を展開する「けいじゅヘルスケアシステム」（恵寿総合病院）がクラウドファンディングで寄付を募集しています。

プロジェクト実行責任者、恵寿総合病院の神野正博理事長（本会発起人、全日本病院協会副会長）は、「医療は災害時に増大するニーズに加え、平時の医療も提供し続けなければなりません。

そして、早急なレジリエンスを図ります。能登の医療を守る決意です」と語ります。

皆様の温かいご支援をお願いいたします。

以下のクラウドファンディングサイトをご覧ください。

https://readyfor.jp/projects/keiju?fbclid=IwAR3nr5u12tD_1zQQH1dPRSpS2t6EvyWe0SrelNndEiR2Gm-uJSrdeGmGzg4

【ご参考】

▼プロジェクトを立ち上げたきっかけ（ReadyFor サイトより抜粋）

令和6年1月1日16時10分、M7.6の地震に見舞われました。

施設の多くが大規模な損壊被害を受けました。

免震構造の恵寿総合病院では、限られたリソースの中、患者を受け入れています。

続々と運ばれてくる救急患者も受け入れており、全職員が発災直後から、不眠不休で懸命の活動を続けています。エレベーターも止まる中、階段を使って患者搬送や食事の配達を行いました。

医療・介護・福祉は災害時に通常の2倍以上の需要があります。

▼プロジェクトの内容（ReadyFor サイトより抜粋）

■目標金額：5,000万円

1月11日現在で、4,800万円をこえています。

■目標金額の使途および実施する内容：

医療・介護・福祉活動を維持するための、医療機器修繕・購入、薬剤の購入、
損壊部分の修繕、食糧確保、不眠不休で頑張っている人材への慰労、
1人でも多くの人を受け入れるための物資、資材の購入に充てます。

■自己紹介

社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院です。社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院が運営するけいじゅヘルスケアシステムは、医療や介護、福祉、生活支援にいたるまで、一人ひとりの人生を支えるためにさまざまなサービスを提供しています。

能登半島で七尾市を中心に今回の地震被害が大きかった穴水町まで約30の施設を展開しており、急性期医療・救急医療を担う恵寿総合病院を中心に、回復期医療リハビリテーション、慢性期医療、施設介護、在宅医療、居宅介護など、地域の皆さんから信頼されるサービスを展開しています。

どんなときでも地域にサービスを提供し続けること、それが私たちの使命です。

◆神野正博氏のブログ

<https://keijumed.exblog.jp/33626304/?fbclid=IwAR3zninfVo-3aH8DHLhZBby8srxRPrscoWX66TM7fdxJ8HX7ZdKaw6nAxZI>

各団体において、既に様々な救援支援活動を実施されていると思います。

ご無理のない範囲で結構ですので、「災害時でも能登の医療を守る」と懸命に活動されている恵寿総合病院・けいじゅヘルスケアシステムのクラウドファンディングにご協力戴ければ幸いです。

ニューレジリエンスフォーラム事務局

〒102-0092

東京都千代田区隼町3-19 隼東幸ビル3階

TEL03-6910-0483 FAX03-6910-0486

E-Mail:info@nr-f.jp

【HP】 <http://m1-v2.mgzn.jp/sys/rd.php?m=97rmn5BF9y0cXCKfhx9>

【Twitter】 <http://m1-v2.mgzn.jp/sys/rd.php?m=F7rmn5BF9y0cYefzf5F>
